ガイドの見方

各種がん検診 …… 1ページ
- 胃がん検診（内視鏡検査・バリウムによる胃透視）
- 大腸がん検診
- 肺がん検診（結核・肺がん検診）
- 子宮頸がん検診
- 乳がん検診

生活習慣病予防のための健診 …… 3ページ
- よかドック
- よかドック30
- 特定健診
- 後期高齢者健康診査

その他の健診等 …… 5ページ
- 骨粗しょう症検診
- 前立腺がん検診
- 歯科節目健診
- 妊婦歯科健診
- 胃がんリスク検査
- B型・C型肝炎ウイルス検査
- 風しん抗体検査・予防接種について

健診受診場所・予約について …… 7ページ
- 医 実施医療機関 …… 7ページ
- サポ 健康づくりサポートセンター …… 9ページ
- 市 市の施設等 …… 10ページ

より安全な検診実施のため
令和3年度から
検診車による胃がん検診は
40歳～69歳
の人が対象となります。

新型コロナウイルス感染症の影響により健診を中止することがあります。受診の際は、検温やマスク着用等の感染症対策へのご協力をお願いします。

各種がん検診

「厚生労働省がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」に基づく検診です。

福岡市民が対象です。

（健康保険に関係なく、職場等で受診機会のない人）

受診場所

医 実施医療機関 詳しくは7～8ページ
サポ 健康づくりサポートセンター 詳しくは9ページ
市 市の施設等 詳しくは10ページ

右記に該当する人は、福岡市が実施する次の検診の料金が**免除**になります。

該当検診
- がん検診　・骨粗しょう症検査
- 胃がんリスク検査　・歯科節目健診

※証明書等は受診する検診の数だけ必要です。（例:胃がん検診と乳がん検診を受診する場合は2枚必要）

対象	必要な証明書
健(検)診当日満70歳以上の人	公的機関が発行した満年齢が確認できるもの
70歳未満で後期高齢者医療に加入している人	後期高齢者医療被保険者証の写し
生活保護受給世帯の人	保護受給証明書等
中国残留邦人等で支援給付を受給している人	本人確認証の写し
市県民税非課税世帯の人	健康診査用非課税証明書等（健康診査用非課税証明書は各区課税課等で無料で取得できます。代理人が証明を取得する場合は委任状が必要です。）

【問い合わせ先】
各区保健福祉センター健康課
（裏表紙を参照）

非課税証明書の取得方法についての問い合わせ先
（各区課税課）

東　区	☎645-1021
博多区	☎419-1022
中央区	☎718-1049
南　区	☎559-5031
城南区	☎833-4024
早良区	☎833-4318
西　区	☎895-7013

胃がん検診 ※下記❶か❷のいずれか。

❶ 内視鏡検査（胃カメラ）

2年度に1回

対象年齢
令和3年4月1日～令和4年3月31日の間に**偶数年齢**になる**50歳以上**の人（50、52、54歳 以降同様）

受診場所・料金
医 1,800円　サポ 1,800円
市 実施なし

❷ バリウムによる胃透視

対象年齢	受診場所・料金
40歳～69歳	医 1,800円　サポ 600円　市 600円
70歳以上（中央区のみ 市 も受診可）	医 無料　サポ 無料

1年度に1回

※胃切除術後の人は、検査内容によっては正確に診断できない場合があります。事前に主治医や検診実施機関にご相談ください。
※妊娠中の人（可能性がある人）はバリウムによる胃透視はできません。内視鏡検査については主治医にご相談ください。
※70歳以上の人にはバリウムの誤えんや透視台からの転倒・転落のリスクを考慮し、内視鏡検査をおすすめします。

共通事項

必ずお読みください

- 受診の際は、年齢及び住所が確認できる書類（保険証や運転免許証）をご持参ください。
- 今年度内に対象年齢になる人は**誕生日前でも受診できます。**
- 検診の結果により、精密検査が必要となった場合の検査料、治療費等は保険診療扱いとなり、別途料金が必要となります。
- **自覚症状がある人は検診の対象となりません。**速やかに医療機関を受診されることをお勧めします。
- 治療中や経過観察中の人は、主治医にご相談ください。
- 診断書の発行はできません。
- **がん検診でがんを早期に発見し、治療することにより、がんによる死亡のリスクを減らすことができます。**
- がん検診の技術は日々進歩していますが、100％がんが見つかるわけではありません。また、がんがないにもかかわらず、がんがあるかもしれないと診断されることもあります。検診後に気になる症状がある場合は、早めに医療機関を受診しましょう。
- 検査を受けることで、まれに偶発症（医療行為に伴って予期せず起こる合併症）が起きることがあります。リスクを減らすため、体調不良の際には受診を控えましょう。また、問診には正確に答えましょう。

大腸がん検診

2日間採便による便潜血検査

1年度に1回

対象年齢
40歳以上

受診場所・料金
医 500円
サポ 500円
市 500円

※痔出血や生理中は、便の採取を避けてください。

肺がん検診（結核・肺がん検診）

胸部X線検査

1年度に1回

対象年齢	受診場所・料金
40歳～64歳	医 実施なし　サポ 500円　市 500円
65歳以上	医 実施なし　サポ 無料　市 無料

※65歳以上の人は、法律で年1回の胸部X線撮影が定められています。特に結核の発病が多く見られる80歳以上の人は、必ず受診してください。
※「肺がん検診」及び「結核・肺がん検診」は、喀痰（かくたん）細胞診検査のみの受診はできません。
※新型コロナウイルスへの感染を調べるものではありません。

50歳以上のハイリスク者※は**喀痰細胞診検査（プラス700円）**があります。
※喫煙指数（タバコ1日本数×喫煙年数）が600以上の人のこと

子宮頸（けい）がん検診　女性のみ

子宮頸（けい）部粘膜の細胞診

2年度に1回

対象年齢
20歳以上

受診場所・料金
医 1,200円
サポ 400円
市 400円

※生理中は正確な結果が出ないことがありますのでお勧めしません。

平成12年4月2日～平成13年4月1日生まれの人は令和3年度の検診費用が**無料**です。

乳がん検診　女性のみ

マンモグラフィ

2年度に1回

対象年齢	受診場所・料金
40歳代（2方向）	医 1,500円　サポ 1,300円　市 1,300円
50歳以上（1方向）	医 1,200円　サポ 1,000円　市 1,000円

※妊娠中の人（可能性がある人）、授乳中の人、豊胸術後の人、ペースメーカーを挿入されている人などは受けることができません。主治医にご相談ください。

昭和55年4月2日～昭和56年4月1日生まれの人は令和3年度の検診費用が**無料**です。